

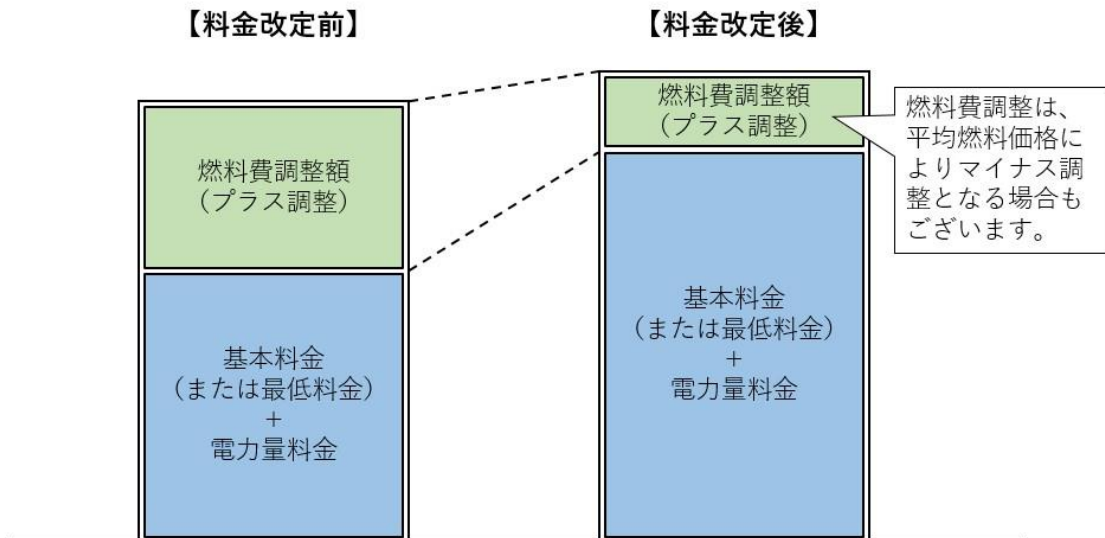
1. 燃料費調整制度とは

火力発電用の燃料価格(貿易統計に基づく平均燃料価格)の変動を電気料金に反映させるため、その変動に応じて、毎月自動的に電気料金を調整する制度です。燃料費調整額は、各月の燃料費調整単価に使用電力量を乗じて算定します。基準とする燃料価格と比較して平均燃料価格が上昇した場合は燃料費調整単価がプラスとなり、平均燃料価格が低下した場合は燃料費調整単価がマイナスとなります。

今回の料金改定では、各燃料(原油・LNG・石炭)の貿易統計価格から平均燃料価格を算定する際に用いる係数、毎月の平均燃料価格と比較する基準燃料価格および基準単価(平均燃料価格が 1,000 円/kl 変動した場合の燃料費調整単価)を改定いたします。これにより、燃料費調整額の計算方法については、調整上限の有無を除き、弊社と各地域の電力会社で同一となります。

2. 今回の料金改定と電気料金との関係

燃料費調整諸元および料金単価の改定と、電気料金の内訳および総額との関係(イメージ)は下図のとおりです。なお、実際の電気料金には、別途再生可能エネルギー発電促進賦課金が含まれます。



- 料金改定前後でご使用量等が同じでも
- 電気料金単価の改定により、**基本料金(または最低料金)および電力量料金は大きくなります。**
 - 基準燃料価格を含む燃料費調整諸元の改定により、**燃料費調整額は小さくなります。**

3. 改定前後の燃料費調整諸元

【東北電力エリア】

		改定前	改定後
基準燃料価格		円/kl	31,400
換算係数	α(原油)	-	0.1152
	β(LNG)	-	0.2714
	γ(石炭)	-	0.7386
基準単価(税込)		円/kWh	0.221
			0.197

【東京電力エリア】

			改定前	改定後
基準燃料価格		円/kl	44,200	86,100
換算係数	α (原油)	-	0.1970	0.0048
	β (LNG)	-	0.4435	0.3827
	γ (石炭)	-	0.2512	0.6584
基準単価 (税込)		円/kWh	0.232	0.183

4. 離島ユニバーサルサービス調整について

東北電力エリアにおいては、各地域の電力会社と同様に、これまで燃料費調整に含まれていた離島供給に係る火力燃料費の変動を、「離島ユニバーサルサービス調整」として区分する改定を行います。離島ユニバーサルサービス調整の諸元については、以下のとおりです。

【東北電力エリア】

			改定前	改定後
離島基準燃料価格		円/kl	-	79,300
離島調整上限燃料価格		円/kl	-	119,000
換算係数	α (原油)	-	-	1.0000
	β (LNG)	-	-	-
	γ (石炭)	-	-	-
基準単価 (税込)		円/kWh	-	0.001

以上